

ツキノワグマにご注意ください

岡山県、兵庫県及び鳥取県にまたがる東中国地域の山間地は、ツキノワグマの生息地です。鏡野町内においてもツキノワグマの目撃情報が寄せられており、痕跡等も見つかっています。

秋から冬にかけては、冬眠に備えて多くの餌を求めて活動が活発になり、目撃件数も増えてくる時期になります。ツキノワグマとの事故を防ぐためには、至近距離でツキノワグマと出会わないようにすることが最も大切です。入山する際には、次のことに気を付けてください。

1 出会わないために気をつけるべきこと

- ・フンや足跡を見つけたら、近くにツキノワグマがいるかもしれません。
- ・ツキノワグマがいそうな場所には近づかない
- ・音を出して自分の存在を知らせる（鈴、ラジオ、笛等）

2 もしもツキノワグマに出会ってしまったら・・・

ツキノワグマが人を襲う理由の多くは、自分の身や子グマを守るためなので、ツキノワグマを刺激しないことが大切です。

- ・静かにゆっくりとツキノワグマから離れる（大声を出さない）
- ・ツキノワグマに背中を向けない、走って逃げない
- ・子グマには絶対に近づかない（近くに親グマがいる）

3 ツキノワグマの特徴

- ・臆病でおとなしい
- ・嗅覚がすごい
- ・木登りがうまい
- ・人より足が速い
- ・視力はあまり良くない

4 ツキノワグマを呼び寄せないために

残飯や生ゴミはツキノワグマの餌になります。味を覚えると繰り返し出てきて人家近くに居着いてしまうこともあります。また、山や畑などにも餌になるもの（栗・柿など）を放置しないようにしましょう。

◆ツキノワグマは臆病な動物で、人を避けて行動しています。至近距離で人と出会ってしまったときに防衛本能で襲ってくることはあっても、積極的に攻撃をしてくることはありません。入山時には音の鳴るものを身につける、子グマを見ても近寄らないなど最低限の注意を払えば、過度に怖がる必要はありません。なお、ツキノワグマを目撃された場合や、ツキノワグマの痕跡らしきものを発見された場合は、役場産業観光課へご連絡ください。



お問い合わせ先

鏡野町産業観光課

電話(0866)54-2987

「第19回森林を考える岡山県民のつどい」開催について

環境の世紀にふさわしい森林の保全や美しい森づくりを推進するとともに、林業の振興と地域材の需要拡大を図ることを目的に「第19回森林を考える岡山県民のつどい」が開催されます。

今回は林野庁長官 牧元 幸司氏を講師に迎えて「林業・木材産業の成長産業化に向けて」と題しての基調講演が会場内ペンタホールで開催され、恒例の苗木の無料配布、親子ふれあいコーナー（つかごづくり、丸太コースター等）のほか、岡山県北のグルメのテント村も開催されます。みなさん奮ってご来場下さい。

日時 **10月27日(土)**

オープニングイベント 津山工業高等専門学校吹奏楽部
午前9時40分～9時50分
基調講演会 午前10時40分～11時40分
テント村 午前10時～午後2時30分

場所 津山市大田920番地 グリーンヒルズ津山(ペンタホールほか)
主催 森林を考える岡山県民のつどい実行委員会
共催 岡山県森林・林業活性化促進議員連盟、岡山県美作県民局、岡山県備中県民局、岡山県北3市5町2村

お問い合わせ先

森林を考える岡山県民のつどい実行委員会事務局(津山市議会事務局内)
電話(0868)32-2140

平成30年度 シカ捕獲強化月間について

ニホンジカによる農林被害の軽減を図るため、鳥取県、兵庫県の県境域を対象に10月の1か月間を、シカ捕獲強化月間として設定しています。本期間中に特に野山へ入山される方は、事故にあわないようご注意ください。

1. 捕獲強化月間 **平成30年10月1日～10月31日**

2. 区域 兵庫県、鳥取県に接する市町村

3. 対象種 ニホンジカ

お問い合わせ先

鏡野町産業観光課

電話(0868)54-2987